



## ガーリックレディ決まる

今年もガーリックレディコンテストが開催され、にんにくまつりに花を添えました。

### CONTENTS

- 今月の話題..... 2
- トピックス..... 4
- 公民館情報..... 6
- 図書館情報..... 7
- お知らせ..... 8
- 情報スクランブル..... 10



たっこ姫子

たっこにんにく  
イメージキャラクター

# 中学校・高校のスキー部が大活躍

この冬、スキー部の3名の選手がインターハイや国体などの全国レベルの大会に出場する華々しい活躍をしました。

富樫沙織さんは、田子高校としては2年連続となるインターハイ出場を果たし、学校対抗で初の総合5位獲得に貢献しました。

田子中学校の中平賢郷君と富樫千春さんは県大会で上位入賞し、男女ともに全国中学校スキー大会に出場しました。大回転競技で中平君は16位、富樫さんは151番スタートながら97位と大健闘でした。

また、中平君は国民体育大会スキー競技会県予選で、大学生や一般の選手をおさえ1位の成績で国体出場を決め、国体では大回転競技43位でした。4番目のタイムを記録しました。

3名の選手と中・高スキー部の今後ますますの活躍が期待されます。

GS…ジャイアントスラローム 大回転競技  
SL…スラローム 回転競技

①インターハイまたは全国中学校スキー大会に出場しての感想 ②これからの目標  
③応援してくれた町のみなさんにひと言



富樫沙織さん  
(田子高1・水亦)

### 今シーズンの成績

- 第65回青森県高等学校スキー大会 GS5位 SL5位
- 第62回全国高等学校スキー大会 GS117位 SL130位

①インターハイという慣れない環境のため、自分の中で攻めの気持ちをつくれませんでした。普段から目標としている「攻めるスキー」ができず、納得のいく滑りではありませんでした。

②攻めるスキーができるように精神面を鍛え、勉強とスキーの両立をしっかりとし、インターハイ出場を目指しながら将来に向けてがんばっていきたくと思います。

③スキーを滑ることができるのは、たくさんの方々の支えがあってこそなので本当に感謝しています。応援してくれていると考えることで、頑張ろうとプラスに考えられることもたくさんありました。ありがとうございます。



中平賢郷くん  
(田子中3・千草場)

### 今シーズンの成績

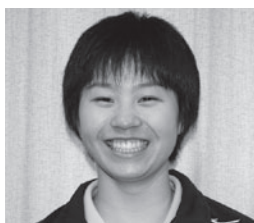
- 第63回青森県中学校スキー競技大会 GS2位 SL1位
- 第50回全国中学校スキー大会 GS16位 SL64位
- 国民体育大会スキー競技大会県予選 GS1位
- 第68回国民体育大会冬季大会スキー競技会 GS43位 ※中学生では4位



①全国中学校スキー大会優勝は今シーズンの目標としていましたが、調子を崩してしまい不本意な結果でした。また、国体も自分の思うような滑りができませんでした。2つの大会を経験し、どんなに調子が悪くても自分がいつも持っている「基本の滑りを忘れない」という信念を崩してはいけないと学びました。

②高校生になると日本トップの大学生や大人と競って成績を出さないといけないので、滑りに磨きをかけて世界で戦える選手になりオリンピックに出場したいです。

③229スキーランドは自分が育ったスキー場で、運営している方々にはいつも感謝しています。高校は町外ですが、次に帰ってくる時は良い報告ができるように頑張りますので、応援よろしくをお願いします。



富樫千春さん  
(田子中2・水亦)

### 今シーズンの成績

- 第63回青森県中学校スキー競技大会 GS4位 SL6位
- 第50回全国中学校スキー大会 GS97位

①大きな大会に出るのは初めてで緊張しましたが、出場したおかげで全国トップクラスの滑りを見ることができ、自分の実力も含めたくさん学ぶことができました。

②タイムが伸びず自分の思うような滑りができなくなっているため、また一から基礎を取り入れて、体の使い方や板の滑らせ方をしっかりと確認して気持ちを整えていきたいです。

③応援してくれたおかげで、良い状態で大会を迎えることができました。来年も出場したいので応援よろしくをお願いします。



画像提供：一般財団法人青森県スキー連盟

# 様々なにんにく料理を堪能

## 第6回たっこにんにくまつり

2月23日、農業者トレーニングセンターで第6回たっこにんにくまつりが行われました。これは、にんにくまつり実行委員会の主催によるもので、町内外から約1300名の来場がありました。

オープニングセレモニーでは、田子神楽保存会技芸部らによるステージの後に山本晴美町長が「にんにくに感謝し、にんにくのさらなる可能性を見いだし楽しみましょう」とあいさつを述べ、出店した各店舗を激励しました。

来場者らは田子の鍋料理やさまざまなにんにく料理に舌鼓をうち、抽選会やガーリッククレーンコンテストといったステージイベントを楽しみ、田子町を満喫しました。

大盛況だったにんにく料理などの出店



多くの来場客でにぎわう会場内

### 新ガーリックレディに山本さん

2回目の開催となる今年は町内外から5名のエントリーがあり、ガーリックレディの座を射止めるため自分の思いをアピールしました。



**山本 紘子 (23歳・川代)**

◎田子町の好きなところは？

水がきれいなところと、町を見渡せる大黒森が好きです。

◎将来の目標は？

家業を継いで畜産をやりたいと考えています。

◎意気込みを聞かせてください

親戚がにんにく農家で昔から苦労して作っているのを見てきました。田子のブランドとしてのにんにくを作る行程とその苦労が、この値段に評価されているということを伝えたいです。また、みなさんに認めていただけるように、明るく笑顔で元気よくアピールしていきたいと思います。

### 第1回 NINNIKU 料理オンリー1の店 決定グランプリ



今年は第1回 NINNIKU 料理オンリー1の店決定グランプリが行われ、三八地域5つの店舗が6種類のオリジナルにんにく料理を出品して競い合いました。

オンリー1の店は来場者の投票により決められ、たっこにんにくと豚バラ軟骨を温泉水で煮込んだ、福田温泉癒楽家福泉(南部町)の「229パイカ煮込み」がグランプリとなりました。



結果は次のとおりです。

- 1位 229パイカ煮込み (有福田温泉癒楽家福泉)
- 2位 にんにくこころ (ガーリックセンター)
- 3位 水餃子 (がんこラーメン鳳凰)
- 4位 馬ホルモン焼 (有尾形精肉店)
- 5位 たっこの王子様 (ガーリックセンター)
- 6位 麻婆豆腐 (カジュアルチャイニーズ鳳凰シノワ)

### 本格的なインド料理を体験

22日にはにんにくまつりの一環として前日祭があり、中央公民館で「インドが田子にやってくる」と題してインド料理の実演試食会が行われました。試食会には約60名の町民が参加し、南インド料理シェフのラジャさんと八戸農協女性部田子支部のみなさんが一緒に作ったエビとチキンの2種類のカレーやパラタなどのインド料理を味わい、「辛いけど美味しい」など満足そうに感想を言い合いました。

また、ラジャさんの料理はにんにくまつり当日にも出品され、訪れた多くの方を喜ばせました。



## 海外の文化を体験し田子高校、ギルロイ研修報告会

1月4日から1月12日までの8泊9日の日程で平成24年度田子高校ギルロイ海外語学研修が行われ、5名の研修生がアメリカの姉妹都市ギルロイ市を訪問しました。

2月13日にはガーリックセンターで報告会が行われ、研修生らは出席した各関係者や保護者約20名に対し、スクリーンに画像を映しながらギルロイ市での体験や感想を報告しました。市内見学や高校での交流、ホストファミリーとの生活



訪問の報告をする研修生

## 福原先生がノバルティス地域医療賞受賞



受賞した福原先生

2月14日、福原胃腸科外科医院の福原敬信さん（82・下本町）がノバルティス地域医療賞を受賞しました。

これは、ノバルティスファーマ株式会社により1993年に設立されたもので、地域に密着した医療活動により住民の保健衛生の向上に貢献した日本医師会会員を顕彰するものです。20回目となる今回は全国から6名の医師が選ばれ、青森県からは2人目の受賞となりました。

福原さんは、昭和36年に当時の田子病院に赴任してから現在にいたるまでの50年以上にわたり、祝祭日や正月も休まず診療を行い、毎月40回前後の往診を続けて住民の健康を支えてきました。80歳を過ぎた現在も同医院の理事長として、また現役の医師としてレントゲン撮影や健康診断の助手を務めるなど医療活動に携わっています。

福原さんは受賞に際し「医師会や各関係医院のみなさんのおかげで受賞することができ身に余る光栄です」と感謝を述べました。

また、いつまでも元気に過ごす秘訣についてたずねると「認知症予防のために小さな欲をもって生活することと、寝たきり予防のために毎日少しずつ運動することが大切です」と述べ、福原さん自身も可能な限り実践しているとのことでした。

を通して海外の生活を肌で感じ、ギルロイ市の方々と親睦を深めたほか、在サンフランシスコ日本国総領事館への訪問も実現し、研修生らにとってかけがえのない経験となったようでした。

## 町の魅力を見つけるためにNPO法人田子みらい講演会

2月17日、中央公民館でNPO法人田子みらい（沢口博二代表）の第2回講演会が行われました。講師に嘉沢出身で全農青森県本部長を務めていた藤村義美さんを迎え、「田子の宝を掘



講演をする藤村さん

り起こせるのか」のテーマで講話があり、約100名が出席し耳を傾けました。

講演で藤村さんは、たっこにんにくのブランド力を種からもう一度作ることや、経験を積ませ技能を持った人を育てること、農作

物の種を安定供給するための政策をつくることなど、田子町に必要なことについて述べました。

また、「田子は新田の水車などの原風景があり、食べ物がおいしく、秋田と岩手の県境と地理的条件も良い」と町の魅力について述べ、最後に「町が良くなるとないと町民も幸せになりません。一緒に頑張っていきましょう」と講演を締めくくりました。

## 自主防災のできる家庭・地域を目指してコミュニケーション研修会

2月25日、中央公民館で平成24年度田子町自治会連合会コミュニケーション研修会が行われました。これは、町自治会連合会の主催によるもので約40名が参加しました。



自主防災について述べる立花さん

さらなる活躍を期待して  
～文化賞・スポーツ賞表彰式～



受賞したみなさん

2月21日、中央公民館で平成24年度田子町文化賞・スポーツ賞表彰式が行われました。これは、平成24年1月1日から12月31日までに文化及びスポーツ活動において優れた業績や成績を収めた方々を表彰するもので、文化賞部門では1団体12個人が、スポーツ賞部門では3団体15個人が受賞しました。

受賞者は次のとおりです。(敬称略 2月21日現在)

●文化賞部門

▽文化奨励賞

○田子高等学校郷土芸能部

第36回全国高等学校総合文化祭富山大会出場

○大下悠人 (おおしも ゆうと) (上郷小2)

第23回伊藤園お～いお茶新俳句大賞都道府県賞

◎児童・生徒文化奨励賞 11名

●スポーツ賞部門

▽スポーツ大賞

○原 健将 (はら としゆき) (八戸西3・石亀出身)  
第39回東北総合体育大会ラグビーフットボール競技 青森県選抜選手 優勝

○山市康寛 (やまいち やすひろ) (三本木農3・西館野出身) 平成24年度全国高等学校総合体育大会 相撲競技大会団体 (二陣) 優勝

▽スポーツ賞

○田子高校弓道部男子団体 第12回東日本高等学校弓道大会青森県最終予選会男子団体競技 第2位

○佐藤謙次 (さとう けんじ) (弘前工1・下田子出身) 第65回全日本バレーボール高等学校選手権大会青森県代表決定戦 第2位 ※他多数入賞

○古田匡史 (ふるた まさし) (八戸西1・下本町出身) 平成24年度青森県高等学校ラグビーフットボール新人大会 第3位

◎スポーツ奨励賞 2団体10個人

▽スポーツ特別奨励賞

○鳥井本聖奈 (とりいもと せな) (田子中3) 第3回世界ジュニア女子相撲選手権大会重量級 第3位 ※他多数入賞

研修会は2部構成となっており、はじめに救急法の実技訓練が行われ、三戸消防署田子分署員の指導により心肺蘇生法や三角巾を使用した応急処置の仕方などについて学びました。その後、青森県防災士会八戸支部長の立花悟さんを講師に迎え「家庭と地域の自主防災」と題して講演があり、立花さんが住んでいるおいらせ町の自主防災組織や、自宅で行っている防災対策について事例を紹介しました。また立花さんは「大き

な災害の時には自分の身は自分で守らなければなりません。普段から楽観的な憶測はせず、住んでいる地域を知るなど防災対策の想定が必要です」と述べ、自主防災のための自助努力の大切さを訴えました。

思い出と希望を胸に  
中・高校卒業式

3月上旬、町内の中学校と高等学校で平成24年度卒業証書授与式が厳かに挙行了されました。1日には田子

高等学校で54名(男子22名女子32名)に、9日には田子中学校で56名(男子27名女子29名)に、各学校長から卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡されました。今年度の田子高校は、郷土芸能部が第36回全国高等学校総合文化祭に出場し、田子中学校では男女相撲部やスキー部の生徒が全国レベル以上の大会に出場するなど、中・高ともに輝かしい功績を残し、卒業生はその立役者として在校生の模範となる活躍をしました。



証書を受け取る卒業生(田子高)→

↓卒業生代表の答辞(田子中)



■行事等に関するお問い合わせは、田子町教育委員会スポーツ・社会教育グループ (☎20-7070)  
または上郷公民館 (☎33-1811) までお願いします。

## 平成25年度行事予定

※日程は変更になる場合があります。

### ●5月

▽29日 (水)

チャレンジデー2013

(主会場 農業者トレーニングセンター)

### ●6月

▽8日 (土) ~ 9日 (日)

第65回三戸郡総合体育大会 (主会場 五戸町)

### ●7月

▽下旬 (2泊3日)

キャンピングワールド2013 (砥場ノ平キャンプ場)

▽31日 (水) ~ 8月2日 (金)

水泳教室 (町民プール)

### ●8月

▽17日 (土)・18日 (日)

第68回県民体育大会 (中南地区)

### ●9月

▽1日 (日)

第21回青森県民駅伝競争大会 (青森市)

▽8日 (日)

第59回町民大運動会 (田子高校グラウンド)

▽22日 (日)

第5回元気に歩こう大会

### ●11月

▽2日 (土) ~ 4日 (月)

第48回田子町文化祭

### ●2月

▽2日 (日)

第36回文化協会芸能発表会 (タプコピアンプラザ)

▽20日 (木)

平成25年度文化賞・スポーツ賞表彰式 (中央公民館)

▽下旬

平成25年度  
田子町生涯学  
習町民研修会  
(中央公民館)



平成24年度田子町  
生涯学習町民研修会  
講師 増岡弘さん

## 中央公民館行事

### ●1月

▽9日 (木)

第39回新春書初大会 (中央公民館)

▽12日 (日)

平成26年田子町成人式 (中央公民館)

※各種講座は随時開催

## 上郷公民館行事

### ●フラワーアレンジメント教室

▽5月~2月

(毎月第4火曜日 10回程度 上郷公民館)

### ●水曜わんぱく塾

(年10回程度 上郷公民館)

※各種講座は随時開催



平成24年度  
郷土料理講座の様子



平成24年度  
クラフト講座の様子



キャンピングワールド  
2012の様子



水泳教室の様子



第4回元気に歩こう  
大会の様子

## 公民館講座募集

平成25年度公民館講座を募集いたします。

新たに講座を計画したい、現在の講座を継続したい等、皆さんからのご応募をお待ちしております。あなたの希望の講座を、仲間同士で開いてみませんか。

▽募集期間 4月1日 (月) ~ 4月26日 (金)



## ■ 町民一斉クリーンアップ作戦

▼日時 4月14日(日) 午前5時30分～7時

町民一斉クリーンアップ作戦は、町民が力を合わせて各地区の清掃活動を実施し、みどり豊かな美しい町にするための環境保全を目的とした活動です。

『みなさま積極的にご参加ください!』

※クリーンアップ作戦以外の日でも、各地区において積極的に清掃を実施しましょう。

また、ポイ捨てや不法投棄等でお困りの場所で禁止看板を設置したい場合は、無料で進呈いたしますので、役場住民課住民環境グループまでご連絡ください。

### ◎不法投棄に対する罰則

#### ▽個人の場合

5年以下の懲役、または1,000万円以下の罰金

#### ▽法人の場合

3億円以下の罰金

(法令：廃棄物の処理及び清掃に関する法律)

▼主催 田子町 ▼共催 田子町自治会連合会

問 役場住民課住民環境グループ ☎20-7113



↑昨年4月、クリーンアップ作戦により集められた各地区のポイ捨てや不法投棄ごみは、田子町建設業協会のボランティアによって収集され、クリーンセンターへ運搬されました。田子町建設業協会の皆様には毎年、ボランティアでご協力いただいております。

## ■ NTT東日本の電話帳を発行いたします

NTT東日本では、4月中に順次、新しい青森県版の電話帳を各ご家庭や事業所へお届けいたします。現在お使いの電話帳は、お届けの際に回収いたしますので配達員へお渡しください。回収した電話帳は、地球環境保護や資源の有効活用のため、新しい電話帳の原材料となります。

なお、ご不在等で配達員に電話帳を渡せなかった場合、次の「タウンページセンタ」までご連絡いただければ、後日、改めて回収にお伺いいたします。

問 タウンページセンタ 平日午前9時～午後5時  
フリーダイヤル ☎0120-506-309

## ■ 住宅リフォーム補助金について

町では住宅性能が向上するリフォーム工事を対象に、補助金を交付します。

受付期間が決まり次第、チラシを配布します。

申請にあたっては、いくつかの要件がありますので、リフォームをお考えの方はお問い合わせください。

●補助率10% 上限額20万円

問 建設課建設グループ ☎20-7117

## ■ 防犯灯がLED防犯灯に変わります

町では、防犯灯の省エネを進めるため、今年度から町内に設置されている防犯灯をLED(発光ダイオード)の防犯灯に順次交換しています。

24年度は、上郷地域の一部を工事中で、25年度は、一部上郷地域と相米、清水頭地域の工事を予定しています。

防犯灯は、これまで各自治会等で設置、維持管理を行い、町で電気料金を負担してきました。

LED防犯灯は、従来の蛍光灯型に比べて、寿命が7倍と長く、ランプ交換などの維持管理の手間を省けます。また、消費電力が約半分程度になるため、町が負担する年間電気料金も半額程度に軽減されます。

問 役場住民課住民環境グループ ☎20-7113



## ■ 防災無線

### 個別受信機の廃止についてのお知らせ

町では、防災無線による行政放送を終了します。

ご家庭に、下図の受信機をお持ちの方は、取り外しをお願いいたします。

(※現在の行政放送は、緊急告知放送で行っています。)



取り外した受信機は、家庭の燃えないゴミとして、各地域の指定日に、不燃物用コンテナに入れて処分してください。

問 役場総務課総務グループ ☎20-7111



## ■平成25年度協会けんぽ青森支部の健康保険料率について

全国健康保険協会（協会けんぽ）青森支部では、県内の中小企業の従業員とご家族が加入する健康保険事業を運営しています。

これまで医療費の増加、景気の低迷による保険料収入の減少等により、健康保険料率の引上げをお願いしておりましたが、平成25年度における当支部の健康保険料率は、現行の10.00%に据置きとなりました。（介護保険料率も1.55%に据置き）

協会けんぽは、引き続き、加入者と事業主の皆さまの保険料負担軽減に向け、国庫補助率の引上げ、高齢者医療制度の見直しなど国をはじめ関係方面に求めてまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

**問** 全国健康保険協会青森支部

青森市長島2-25-3 ☎017-721-2713

ホームページ

<http://www.kyoukaikenpo.or.jp/13,0,73.html>

## ■平成25年度「教育・福祉・環境」助成事業募集のお知らせ

公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金では県内の地域貢献を目的に個人、団体、NPO法人、企業等に助成金の交付を行っています。

▼助成金額 必要費用以内で、100万円を限度

▼対象者、対象団体 原則として1年以上の継続的、組織的活動実績のある個人、団体、NPO法人、企業等

▼応募資格等

(1)青森県の自然、地域、生活文化、歴史、風土などの地域資源を活用・創造する活動や、健康増進、医療、福祉、環境に関連する活動を行うこと

(2)平成25年10月1日～平成26年9月30日までに実施する活動であること

(3)助成金給付後、活動・研究報告書を提出すること

※次の団体等は対象外とします。

- ・過去3年以内に当財団の助成金を受けた団体等
- ・政治活動または宗教活動を目的とする団体等

▼応募期間 4月1日（月）～6月30日（日）まで

▼応募先、問い合わせ先

公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金事務局

☎017-774-1179 担当/佐藤・川村

〒030-8622青森市勝田1-3-1

※応募要項と申請書はホームページからダウンロードできます。

URL : <http://www.michinoku-furusato.or.jp>

## ■平成25年度国家公務員「国税専門官採用試験」（大学卒業程度）のお知らせ

仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる税務職員を募集しています。

国税専門官は、国の財政を支える重要な仕事を担い、税務署等において、調査・徴収・検査や指導などを行う税のスペシャリストです。

▼第1次試験 6月9日（日）

▼受験資格

1. 昭和58年4月2日から平成4年4月1日生まれの者

2. 平成4年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者

(1)大学を卒業した者及び平成26年3月までに大学を卒業する見込みのある者

(2)人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

▼受験申込受付期間等

1. インターネット申込み〔原則〕

◎4月1日（月）午前9時～4月11日（木）まで

〔受信有効〕

◎下記の人事院のインターネット申込専用アドレスから申込みを行う。

[<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>]

2. 郵送・持参申込み

◎申込先 仙台国税局

◎申込期限 4月1日（月）～4月2日（火）

午前9時～午後5時

※郵送の場合は、通信日付印有効

**問** 仙台国税局人事第二課試験研修係

☎022-263-1111内線3236

※資料の請求は、最寄りの税務署、仙台国税局人事第二課または人事院東北事務局まで



## ■青森県男子・婦人既製服装業最低賃金改正のお知らせ

青森県男子・婦人既製服装業最低賃金が改正され、平成25年4月1日より効力が発生します。

詳しくは、青森労働局ホームページをご覧ください。

<http://aomori-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>

**問** 青森労働局労働基準部賃金室

☎017-734-4114 FAX 017-734-5821



■警察署コーナー

●新入学児童を守ろう!

春が到来し、新入学児童が通学や遊びなどで外出の機会が多くなります。児童は車両や水の怖さに不慣れなことから、次のことに気をつけましょう。

◎車を運転される方は、道路等で小さな子どもを見かけたら、飛び出し等に注意しましょう。

◎河川敷や崖など、危険な場所では遊ばず子どもを見かけたら声をかけましょう。



◎小さい子ども連れの保護者の方は、手をつなぎ児童を守りましょう。

●車上荒らしに注意を!

例年、鍵をかけたままの車中の車や車の窓ガラスを壊す等して、車内の貴重品が盗難に遭う被害が発生しています。人通りのある日中のわずかな時間に被害に遭っておりしますので、十分注意してください。

▼三戸警察署

田子警察官駐在所

■消防署コーナー



春の火災予防運動が4月8日(月)から4月14日(日)までの1週間、『消すまでは 出ない行かない 離れない』を統一標語に、県下一斉に実施されます。

火災の多くは、ちょっとした不注意から発生しています。田子町から火災をなくすため、次のことに注意しましょう。

『住宅防火 いのちを守る7つのポイント』

〈3つの習慣〉

○ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。

○寝たばこは、絶対やめる。  
○ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

〈4つの対策〉

○逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。

○寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。

○火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。

○お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

▼三戸消防署 田子分署

4月の主な保健・介護予防事業予定表

健康・介護に関するご相談は  
せせらぎの郷へ ☎20-7100

- 4月3日(水) 乳児健診 (せせらぎの郷) 午前9:30~11:30
- 4月10日(水) 個別接種 (せせらぎの郷) 午前9:30~10:00
- 4月11日(木) テイクア (せせらぎの郷) 午前9:30~午後1:00
- 4月12日(金) 認知症予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30~3:30
- 4月15日(月) 生きがい倶楽部 (せせらぎの郷) 午前10:00~午後2:00  
日本脳炎予防接種(中3) (せせらぎの郷) 午後3:30~4:00
- 4月17日(水) こども健診 (せせらぎの郷) 午前9:30~11:30
- 4月19日(金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00~午後2:00  
認知症予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30~3:30

- 4月22日(月) 生きがい倶楽部 (せせらぎの郷) 午前10:00~午後2:00
- 4月24日(水) 個別接種 (せせらぎの郷) 午前9:30~10:00
- 4月25日(木) テイクア (せせらぎの郷) 午前9:30~午後1:00
- 4月26日(金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00~午後2:00  
認知症予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30~3:30  
なるほど500キロカロリー教室 (せせらぎの郷) 午前11:00~午後1:00



町の人口

平成25年2月28日現在

世帯数/2250(+1)  
人口/6416(-5)  
男/3075(-1)  
女/3341(-4)  
( )内は前月比です

誕生

- 坂下空弥(昌敏・美幸)/七日市
- 岡田幸村(友貴・明江)/南側

※( )内はご両親、“/”のあとは行政区です

結婚

- 上川原栄司(夏坂)  
大坊優香(道前)

お悔やみ

- 堰端邦光(50歳)野月
- 鎌久保セツ(74歳)矢田郎
- 石井キミ(79歳)原
- 小島圭子(81歳)杉本

※( )内は享年、“/”のあとは行政区です

TCV(田子町ケーブルテレビジョン)からのお知らせ



- ◎サポートセンター(月曜~金曜 午前9時~午後5時)  
☎0120-557-759(祝日を除く)  
加入の申込・変更・廃止、ケーブルの移設などの際にご連絡ください。
- ◎故障受付(24時間) ☎0120-262-750  
テレビが映らない、などの故障時にご連絡ください。

# 学校の話題 上郷保育園

●楽しみだなあ、小学校！

2月15日、上郷小学校の1・2年生の方々から招待状をいただき、交流会に年長組8名が参加してきました。

前々からカレンダーを見ながら「あと何日で小学校に行くんだっけ？」などと小学校へ行くことを楽しみにしていた子どもたち。お兄さん、お姉さんの前での自己紹介は少し緊張していたようですが、自分の名前・好きな色・好きな食べ物などを大きな声で話すことができて少し自信が持てたようで、その後はすっかり表情が和んでいきました。



交流会では、1・2年生と一緒にいすとりゲームやしっぽとりゲーム、○×ゲームをしたり、1・2年生が手作りで用意してくれたグループの遊びを楽しみました。グループの遊びには、射的・ストローマジックハンド・魚釣り・間違い探し

のコーナーがあり、子どもたちは夢中で楽しんでいました。「せんせい！ ごほうびもらえたよ！」と手作りのご褒美にとっても喜び、大満足のようでした。

最後は、招待していただいたお礼に子どもたちの大好きな歌「にじ」を披露してきました。

1年生に手を引かれて体育館に入った時は少し緊張していましたが、優しいお兄さん、お姉さんにお世話をしてもらい、終わる頃にはとても笑顔で、小学校への期待も、より増したようです。「すごい楽しかったね！」「早く小学校に行きたいなあ」と興奮気味で話している子どもたちでした。

校長先生をはじめ、先生方にもたくさん温かい心配りをしていただき、とても感謝しています。この機会を大事にして、今後も保育園と小学校との交流ができればいいなあと思っています。

(原稿・画像提供 上郷保育園)

川柳

## タプコピアン文芸

あさひな川柳吟社 (代表 北村已起男)

ごつい手でぎゅっと握った目が笑う

中村春太(春雄)

飽食の膳に加わるところでん

岩間十三男

堂々と挑んで完敗悔がない

西村吐夢(務)

ぶんぶんときく顔が犬に見える

荷軽井先生

怪文書またたく間にコピーされ

蹴揚 舞(恵子)

世の中をわたる道なし舟もなし

浅沼 裕(恵美)

通せんぼそこにわたしの予約席

笹田かなえ

機器オンチ混乱させる説明書

久慈三太(正良)

酒が過ぎあつさり腹の内読まれ

鳴滝笑美子

忘れたい忘れたいのよ昔ごと

中村与志

太陽と回る泣いたり笑ったり

石亀ひろみ(頌良)

テレビだけ渡る世間は鬼ばかり

松尾よし夫

リサイクルとうとう私の番がきた

森田栄子

ごみ箱の君をひろっていいですか

宮村 玉(武彦)

「朝ズバ」で笑いころげるみのもんだ

北村吾朗(已起男)

### 編集後記

今月号では、福原先生のノバルティス地域医療賞受賞を紹介しました。取材の際、福原先生から元気に暮らすために心掛けている3つのポイントを教えてくださいました。

1つ目は「小さな欲と一緒に暮らすこと」です。あまり大きな欲は自分の負担となり倒れてしまいますが、自分に無理をしない小さな欲を持つと、ほどよく気を張って生活ができて認知症予防になるそうです。

2つ目は「毎日少しずつ体を動かすこと」です。年齢を重ねて体力が落ちてくると動くのが辛くなり、そのまま寝たきりになってしまいうこともあります。体力維持のために無理せず毎日少しずつ行うのが大切です。

3つ目は「粗食をすること」です。様々な種類の食べ物を少しずつ適量食べることが健康につながるということです。

午後3時に放送されるラジオ体操は、毎日少しの運動にちょうど良いのではないのでしょうか。80歳を過ぎて現役で医療に携わる福原先生のように、いつまでも元気に過ごしたいと思いました。

(広報担当 清水)



## 声高らかに立志宣言 ～田子中学校立志式～



みんなで考えた学年立志宣言

2月22日、田子中学校（一戸宗雄校長）で立志式が行われました。2年生67名は「毎日笑顔で、友だち思いな人間になります」「自分の行動に責任を持ち、自ら進んで行動する人間になります」など、将来の目標を書いた色紙を掲げ大きな声で立志宣言しました。

今年は工藤陸くん（七日市）が考案した「謝儀～たくさんの「ありがとう」に支えられ～」が学年テーマとされ、感謝と礼儀を重んじることがこれからの社会を生き抜いていく重要なキーワードととらえ、設定したとのことです。

立志宣言の後には、一戸校長による「宇宙の子として」と題した記念講演があり、自分を磨くことや人を思いやることなど、これから最上級生となる生徒らにメッセージを送り激励しました。



大きな声で目標を述べる生徒

### はじめてのハッピーバースデー

平成24年3月に生まれた満1歳のお友だちです。



●岡山虹衣那ちゃん  
 H24.3.10  
 (野月・女の子)

お誕生日おめでとう！いつも虹衣那の笑顔に癒されてるよ。ありがとう！これからも元気に大きくなあれ！



●松橋綺羅ちゃん  
 H24.3.21  
 (中本町・男の子)

綺羅くん誕生日おめでとう。パパ、ママは元気に育ってくれている綺羅くんが大好きだよ。

## 白熱のソリレース～S1グランプリ開催～

2月24日、創遊村229スキーランドでS1（ソリワン）グランプリが開催されました。これは、町スノーボード協会と創遊村229スキーランドの主催によるもので、シングル17名とペア4組の21エントリーがありました。

順位はトーナメント勝ち上がり方式により決められ、参加者らはジャンプ台も設置された全長100メートルの特設コースを楽しみました。結果は次のとおりです。



大興奮のジャンプ

### ◎シングル小学生の部

- 第1位 梅内 充
- 第2位 坂本陸斗
- 第3位 吉田陽菜

### ◎シングル中学生から大人の部

- 第1位 梅内郁江
- 第2位 森山 大
- 第3位 野崎貴広

### ◎ペアの部

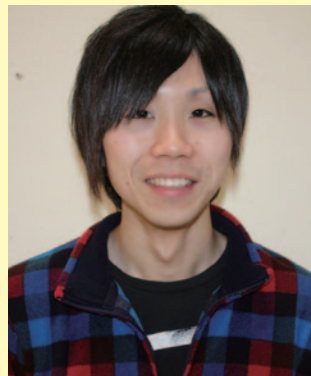
- 第1位 森崎進也・歩実
- 第2位 坂本 衛・響
- 第3位 坂本小百合・るきあ

## たっこ王子にファンレター



ボク、とってもうれしいことがあったんだ！  
 はじめて、お手紙もらったんだよ(^\_^)v  
 これからも、みんなといっしょに遊びたいし、お友だちをふやしていきたいな。  
 おうえんよろしくね♪  
 (文 たっこ王子)

## 町のみなさん こんにちわ



- 名前：後藤 裕樹 26歳 (ごとう ゆうき)
- 出身地：岩手県一戸町
- お住まい：三戸町
- お勤め先：社会福祉法人くりの木会 田子保育園

### ◎趣味や特技は？

趣味は音楽鑑賞と読書です。特技と言えるほどではありませんが、ギターを練習しています。

### ◎田子町で暮らして感じる良いところは？

水が冷たくておいしいところと、名久井食堂の五目やきそばがおいしいので好きです。

### ◎将来の夢や目標は？

子どもの気持ちがわかる保育士になることです。

### ◎ひと言

男性保育士ということで、珍しかったり不思議だったりすると思いますが、温かい目で見守ってくだされば幸いです。よろしくお願います。